

## 基幹業務システム等の再構築に係る調査検討業務\_評価項目

項目	仕様書番号	記載事項	主な評価事項	配点	評価区分別 得点	
					評価区分	得点
1 業務目的	3	業務目的への理解、業務遂行の全体方針を記載。	業務目的を適切に理解した方針となっているか。	60	A	60
					B	45
					C	30
					D	15
					E	0
2 取組方針・内容						
(1) 現状分析及び課題の抽出	5-(1)	現状分析及び課題の抽出に関する取組方針・内容を記載。	取組方針・内容が具体的、効果的と考えられるか。	100	A	100
					B	75
					C	50
					D	25
					E	0
(2) 課題への対策検討	5-(2)	課題への対策検討に関する取組方針・内容を記載。また、本市が次期システムへ必要と想定している機能について、現時点で活用可能性があると考えられる技術、事例等があれば、その例示を記載。	取組方針・内容、現時点で活用可能性があると考えられる技術、事例等の例示が、具体的、効果的と考えられるか。	120	A	120
					B	90
					C	60
					D	30
					E	0
(3) 次期システム・業務の検証	5-(3)	次期システム・業務の検証に関する取組方針・内容を記載。	取組方針・内容が具体的、効果的と考えられるか。	100	A	100
					B	75
					C	50
					D	25
					E	0
(4) 業務提案書の作成	5-(4)	業務提案書の作成に関する取組方針・内容を記載。	取組方針・内容が具体的、効果的と考えられるか。	80	A	80
					B	60
					C	40
					D	20
					E	0
(5) プロジェクト管理	5-(5)	プロジェクト管理に関する取組方針・内容を記載。	取組方針・内容が具体的、効果的と考えられるか。	80	A	80
					B	60
					C	40
					D	20
					E	0
3 成果物	6	成果物の名称及び納入時期を記載。また、現時点で考えられる成果物の細分化やまとめ、仕様書に記載は無いが必要と考える成果物等があれば、その内容を記載。 〔仕様書上の成果物との対応関係が、容易に識別できる記載とすること。〕	成果物の納入時期や、仕様書に記載は無いが必要と考える成果物等の内容が、具体的、効果的と考えられるか。	60	A	60
					B	45
					C	30
					D	15
					E	0
4 スケジュール	7	仕様書のスケジュールを詳細化したものを記載。	スケジュールの内容が具体的であり、作業間の関係性が考慮されている妥当なものと考えられるか。	60	A	60
					B	45
					C	30
					D	15
					E	0
5 実施体制	8-(2)	提案者の実施体制を記載。	実施体制が具体的、効果的と考えられるか。	60	A	60
					B	45
					C	30
					D	15
					E	0
		実施体制上の各要員について、本業務に効果をもたらすと考えられる資格、経験・実績を記載。	要員の資格、経験・実績が具体的、効果的と考えられるか。	120	A	120
					B	90
					C	60
					D	30
					E	0
6 その他	-	1～5の評価項目の他に、本業務に効果をもたらす提案等を記載。	業務目的を達成する上で効果的と考えられるか。	60	A	60
					B	45
					C	30
					D	15
					E	0
合計				900	-	-